

### 第3回建築設備シンポジウム

#### 「どうする！建築設備への要求性能 - その作り方・あり方・そして検証 - 」

<開催主旨>

近年,さまざまに建築の性能が問われている.建築設備に要求される性能は,安全・安心はもちろんのこと,快適性・生産性・満足感・機能性,さらには,地球や都市環境の視点からの,省エネルギー性,環境共生特性などがあり,実に多様である.一般に,要求性能が作られるのは企画・設計段階であり,設計図書にはそれが明確に記載されていると考えられている.そして,これが建設プロセスのパイプラインとなるはずである.しかし,一体,要求性能は,どのようにあるべきか,誰がいつどのように作るのか,どのように検証すべきかは,必ずしも明確になってはいない.更にいえば,本当に要求性能を明確にできるのか,要求性能は各段階で変化するものではないかという指摘もある.本シンポジウムでは,建築設備への要求性能を,どのようにかつどの程度明示すべきなのか,それをどう設計図書などの文書に組み込むべきなのかを明らかにすることを旨として,要求性能の作り方,あり方を,性能検証さらには性能保証の観点から広いスコープで論じたい.

<主催>環境工学委員会 建築設備運営委員会

<後援予定> 空気調和・衛生工学会、建築設備技術者協会、電気設備学会、建築設備総合協会、日本設備設計事務所協会、日本冷凍空調学会、照明学会、建築業協会、日本空調衛生工事業協会  
日 時:2007年11月30日(金) 10:00~17:30

会 場:建築会館ホール

プログラム・講演者

主旨説明:吉田治典(京都大学)

10:00-10:05

(1) 第1部「ビルの発注者、建築家、設計者、行政から見た要求性能」

10:05-11:05

1) ビル発注者はこう考える

関 幸治(関FMコンサルティング)、曾根佳彦(三井不動産)、  
梅垣春記(第一生命保険相互会社)

2) 建築家はこう考える

櫻井 潔(日建設計)、青木 淳(青木淳建築計画事務所)

<休憩>

11:05-11:15

11:15-12:30

3) 設計者はこう考える

松縄 堅(日建設計)、佐倉 勇(鹿島建設株)、吉田順一(アラップジャパン)

4) 行政はこう考える

山中保教(建築技術普及センター)、澤地孝男(国土交通省国土技術政策総合研究所)、  
伊藤誠恭(国土交通省大臣官房官庁営繕部)

5) 第1部 総合討論:石野久彌(首都大学東京)

12:30-13:10

(2) 第2部「設備設計者、施工者、機器メーカーから見た要求性能」

14:10-15:00

1) 要求性能のガイドライン作成者はこう考える

中島康孝(建築環境・設備技術情報センター)、大森一郎(森ビル)

2) 設備設計者はこう考える 袖川政憲(森村設計)、柳井 崇(日本設計)

<休憩>

15:00-15:10

15:10-16:25

3) 施工者・監理者はこう考える

伊東民雄(高砂熱学工業)、山根隆司(大成建設)、金 泰彦(日建設計)

4) 機器メーカーはこう考える

三品 孝(ダイキン工業)、川上 孝(三菱重工業)、鍋嶋 泰(新晃工業)

5) 第2部 総合討論:川瀬貴晴(千葉大学)

16:25-17:15

まとめ 吉田治典(前掲)

17:15-17:30

定員:200名

参加費(資料代込・当日徴収):会員:2,000円,登録メンバー:2,500円,会員外:3,000円,学生:1,500円

資料代:1,500円

\*登録メンバー:会員外であって本会「能力開発支援制度」に登録された方

(詳細は日本建築学会ホームページ <http://www.aij.or.jp/jpn/CPD/> を参照のこと)

申込方法:E-mailにて「催物名称、氏名、会員種別(会員番号)、勤務先名、電話番号、FAX番号、E-mail」を明記のうえ申し込んでください。定員に達した場合のみ、お断りのご連絡を申し上げます。

申込み・問合せ:事務局研究事業部 酒井 E-mail:[sakai@aij.or.jp](mailto:sakai@aij.or.jp)